Panasonic®

オートリフターYB01092用

施工説明書
取扱説明書
保管用

オートリフター内蔵ＨＩＤダウンライト(一般屋内用)

品　番	適合オートリフター	適合アクセサリー枠	組合せ品名	適合ランプ
NC74100	YB01092	NK07811K(下面開放枠)	XNNC4116LB	HF400X　MF400·L/BU-P MF400·L/BU-SC-2　MF400·L-J2/BU-PS NH360F·L　NH360FD·L MF400C·L/BU/360
		NK07812K(強化ガラス付枠)	XNNC4117LB	
		NK07813K(ガード付枠)	XNNC4118LB	
		NK07815Z(軒下用枠)	XNNC4120LB	
NC72100		NK07811K(下面開放枠)	XNNC2146LB	HF250X　MF250·L/BU-P MF250·L/BU-SC-2　MF250·L-J2/BU-PS NH220F·L　NH220FD·L MF250C·L/BU/220
		NK07812K(強化ガラス付枠)	XNNC2147LB	
		NK07813K(ガード付枠)	XNNC2148LB	
		NK07815Z(軒下用枠)	XNNC2150LB	

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施　工　説　明　　工事店様へ、施工完了後お客様へ操作方法を説明したうえで、この説明書を必ずお渡しください。

(昇降中に動作音がします。音量は器具取付条件等により差が出る場合がありますので、予めご了承ください。)

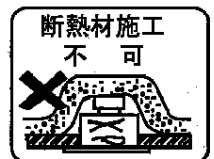
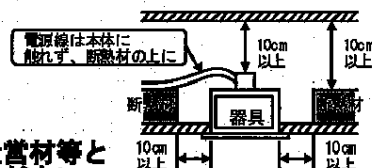
- この器具は安定器内蔵タイプです。
- 別売のオートリフター（ＹＢ０１０９２）と組合わせてご使用ください。
- オートリフターは照明器具のメンテナンス以外には使用しないでください。
- オートリフター制御盤・操作盤・リモコンは別売です。
- 適合オートリフター制御盤：ＹＫ０８０１１、ＹＫ０８０１３、ＹＫ０８０１６
- 適合オートリフター操作盤：ＹＫ０８３０６
- 適合オートリフターリモコン：受信器ＹＫ０８２００、送信器ＹＫ０８２０１

安全に関するご注意

⚠ 危険

●**断熱材、防音材をかぶせて使用しない。**
火災の原因となります。
●住宅の断熱施工天井には使用しない。

器具は、断熱材・防音材・造営材等と右図のような空間を設けてください。

⚠ 警告

●施工は施工説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると発火・感電・落下の原因となります。
●質量に耐えうる場所に確実に取付ける。取付け場所は、照明器具を含めた全体の質量の約10倍の質量に耐えられる強度を確保する。取付けに不備があると落下の原因となります。
●Ｄ種接地工事(電気設備技術基準)を確実に行う。
接続に不備があると感電の原因となります。
●器具の改造及び構成部品(ソケットなど)の交換は絶対に行わない。
発火・感電・落下の原因となります。
●以下の場所では使用しない。発火・感電・落下の原因となります。
- 風をふせぐ壁がない建物などの雨、風の当たる場所
- プール、浴室等の湿気の多い場所
- テントなど風で揺れやすい建物、構造物
- クレーンなどの振動が発生する場所や衝撃の多い場所
- 粉塵や腐食性ガスの発生する場所
- ガラス張りの屋根等、高温(40℃以上)になる場所

●昇降は周囲の安全を確認して操作する。昇降操作中、器具の直下に入らない。
けがの原因となります。

取説Ｎｏ．ＮＣ７４１００－Ｔ１７－Ｂ

⚠ 警告

●取付可能質量を越える器具や質量のアンバランスな器具は取付けない。
落下の原因となります。

●オートリフター（別売）は嵌合時ロック機構付です。ロックが不完全な場合はランプが点灯しない場合がありますので、操作スイッチを再操作して確実にロックを完了してください。

●ワイヤーを引き出したり、たるませたりしない。ワイヤーを折り曲げたり、足で踏みつけたりしない。
ワイヤーの巻き取り異常や強度低下により落下の原因となります。

●ワイヤーに傷や変形を見つけたり異常を感じた場合、速やかに使用を中止する。
販売店・電気工事店にご相談ください。

●器具を回転させたりゆらしたりしない。ワイヤーがねじれたり器具がゆれているときは昇降させない。落下の原因となります。

●昇降部を持ち上げ回転させない。昇降部を持ち上げ落とすなどワイヤーに衝撃的な力を加えない。ワイヤー切断による落下の原因となります。

●昇降中に昇降部（照明器具）が造営物に引っかかった場合、ただちに操作スイッチを停止にし、引っかかりを取り除いて正常な状態に戻す。
ワイヤー切断による落下の原因となります。

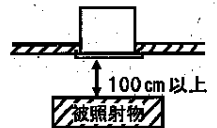
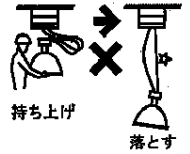
●昇降部に照明器具を取付ける前に、ランプ回路に通電しない。
感電・発火の原因となります。

●器具と被照射面との距離は、１００ｃｍ以上離す。
被照射物の火災・変色の原因となります。

100cm以上
被照射物

●本体の表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。
指定外のランプを使用すると火災、ランプ破損の原因となります。

●天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付及び傾斜天井への取付けはしない。
落下・感電・発火の原因となります。

●ＮＫ０７８１５Ｚ（軒下用枠）を使用する場合は、天井材の凹凸を修正してから施工する。
感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

●屋内取付専用の器具です。
ただし、ＮＫ０７８１５Ｚ（軒下用枠）と組合わせた場合は軒下用です。

●表示された電源電圧（定格電圧±６％）以外の電源で使用しないでください。
感電・発火の原因となります。

●周囲温度は、５～３５℃以外では使用しないでください。
火災またはランプの短寿命の原因となります。

●操作スイッチは昇降動作が見える位置に取付けてください。

●オートリフターの点検を行うためキャットウォーク等を設けてください。

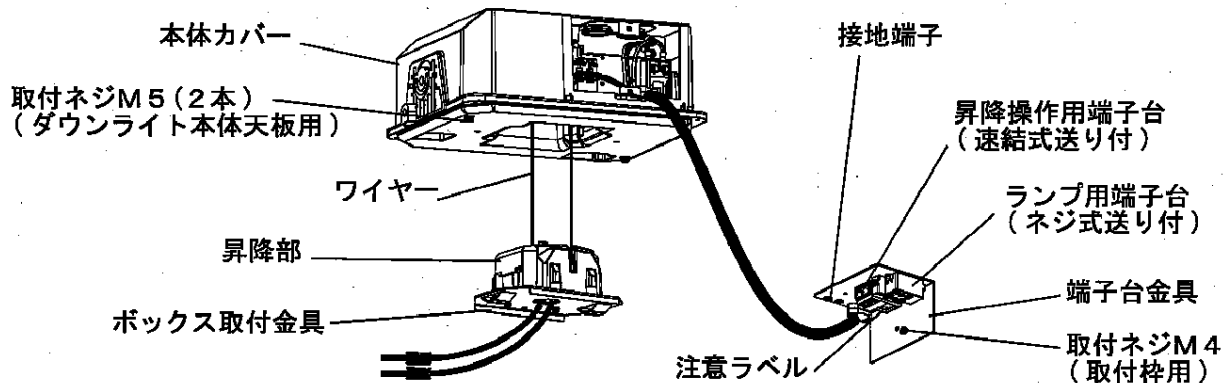
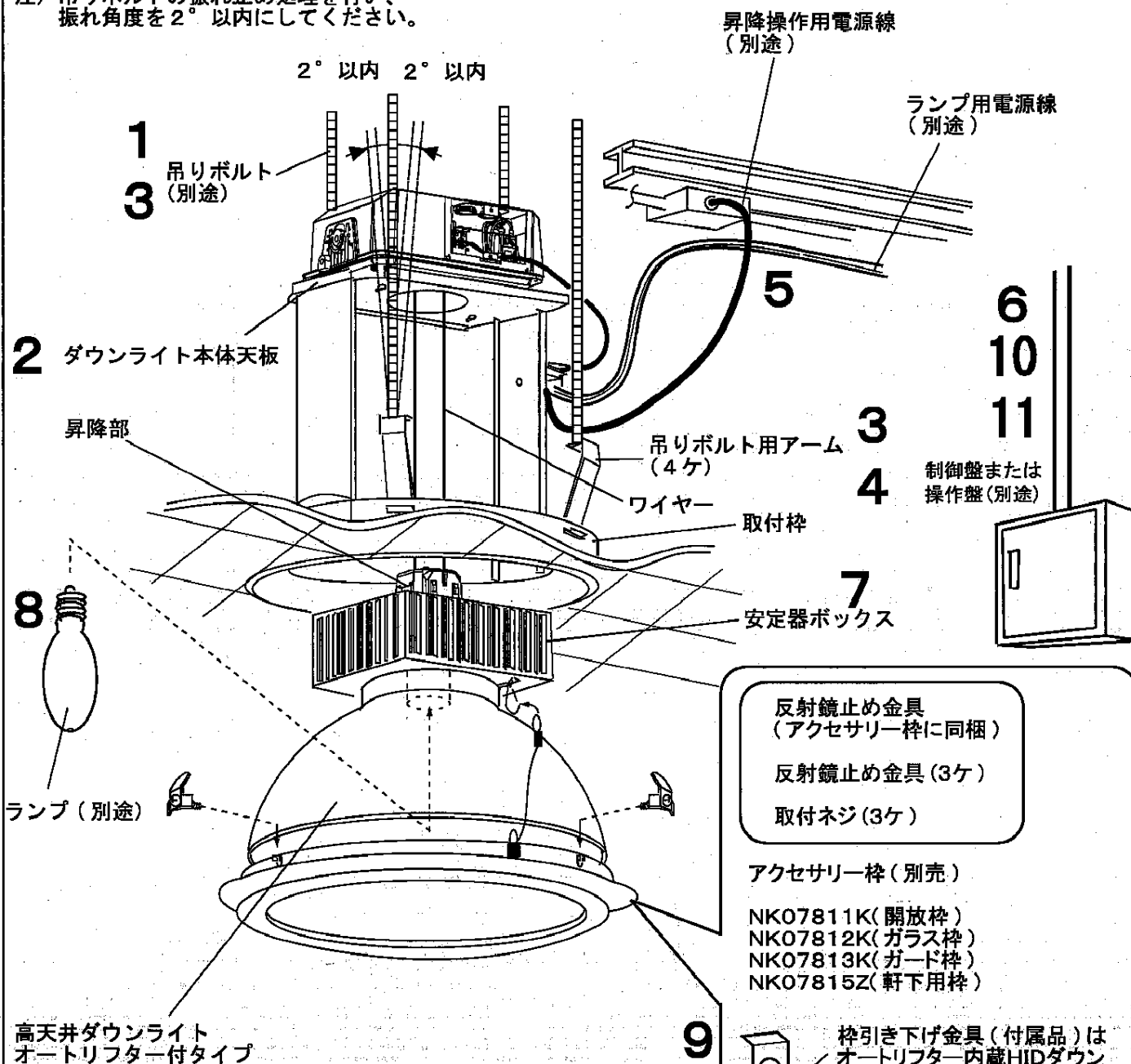
●オートリフターの昇降部分（照明器具）が昇降中に造営物等に当たる可能性がある場所へは施工しないでください。

●昇降操作スイッチの急激な切替操作をしないでください。故障の原因となります。

●連続使用時間（14分）を超えて使用しないでください。再動作をさせる場合は15分程度おいてから操作してください。

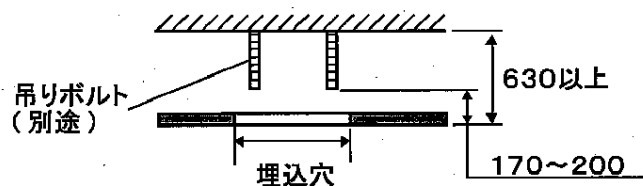
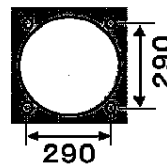
●オートリフター本体カバーを外さないでください。故障の原因となります。

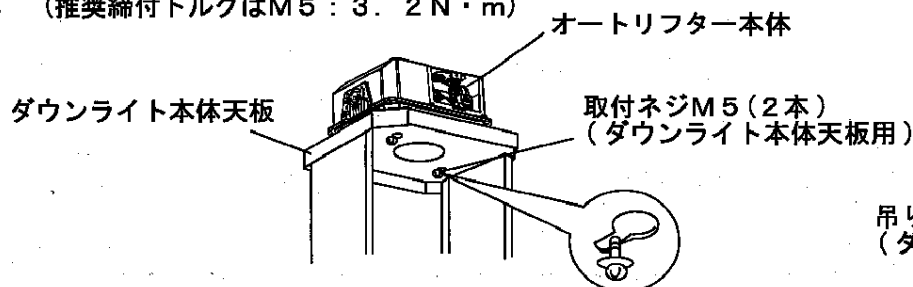
●取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取付けてください。
サビや変色の原因となります。

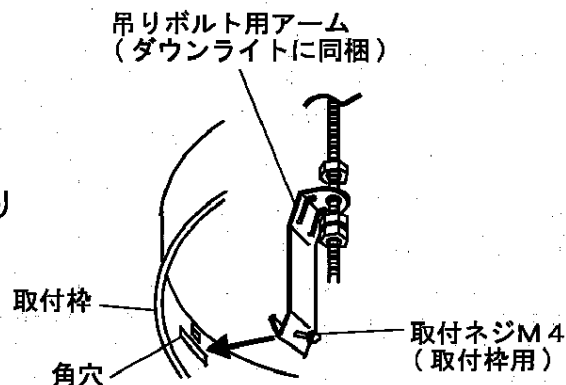
各部の名前と取付け方
本図は一部簡略化した図です。
オートリフターＹＢ０１０９２（別売）
本体カバー
取付ネジＭ５（２本）
（ダウンライト本体天板用）
ワイヤー
昇降部
ボックス取付金具
接地端子
昇降操作用端子台
（速結式送り付）
ランプ用端子台
（ネジ式送り付）
端子台金具
取付ネジＭ４
（取付枠用）
注意ラベル
注）吊りボルトの振れ止め処理を行い、
振れ角度を２°以内にしてください。
２°以内 ２°以内
昇降操作用電源線
（別途）
ランプ用電源線
（別途）
1
3
吊りボルト
（別途）
5
6
10
11
2
ダウンライト本体天板
昇降部
3
4
吊りボルト用アーム
（４ケ）
ワイヤー
取付枠
制御盤または
操作盤（別途）
8
7
安定器ボックス
反射鏡止め金具
（アクセサリー枠に同梱）
反射鏡止め金具（3ケ）
取付ネジ（3ケ）
ランプ（別途）
アクセサリー枠（別売）
NK07811K（開放枠）
NK07812K（ガラス枠）
NK07813K（ガード枠）
NK07815Z（軒下用枠）
高天井ダウンライト
オートリフター付タイプ
9
枠引き下げ金具（付属品）は
オートリフター内蔵HIDダウン
ライトには使用しません。

⚠ 警告

施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。
不備があると落下・感電・火災の原因となります。

1 吊りボルトの取付け、及び埋込枠を開ける

・器具質量（20kg）に十分耐えうる様、取付部の強度を確保する。
　不備がありますと器具落下の原因となります。

2 オートリフター本体のダウンライト本体天板への取付け

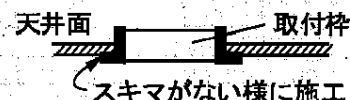
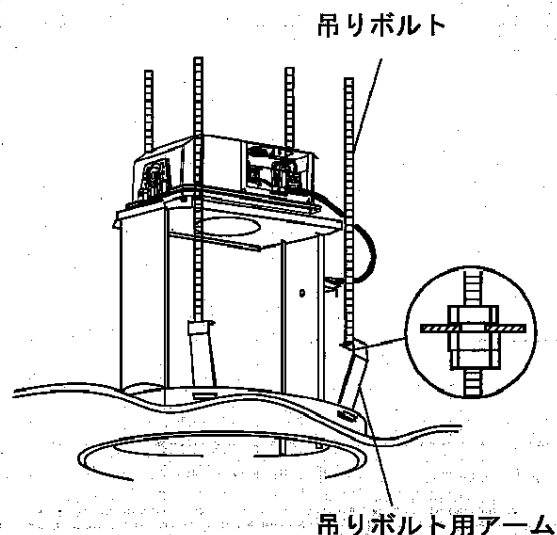
・オートリフター本体の２箇所の取付ネジＭ５（２本）（ダウンライト本体天板用）をゆるめ、
　ダウンライト本体天板に乗せてダルマ穴に取付ネジＭ５（２本）を合わせ、取付ける。
　（推奨締付トルクはＭ５：３．２Ｎ・ｍ）

3 吊りボルト用アーム（ダウンライトに同梱）の仮吊り

・吊りボルト用アーム（ダウンライトに同梱）を
　必ずダブルナットで仮吊りする。

4 ダウンライト本体の取付け

⚠ 警告

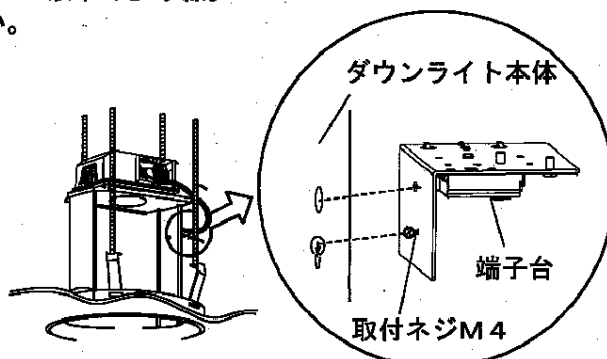
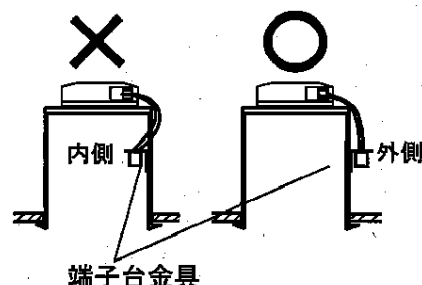
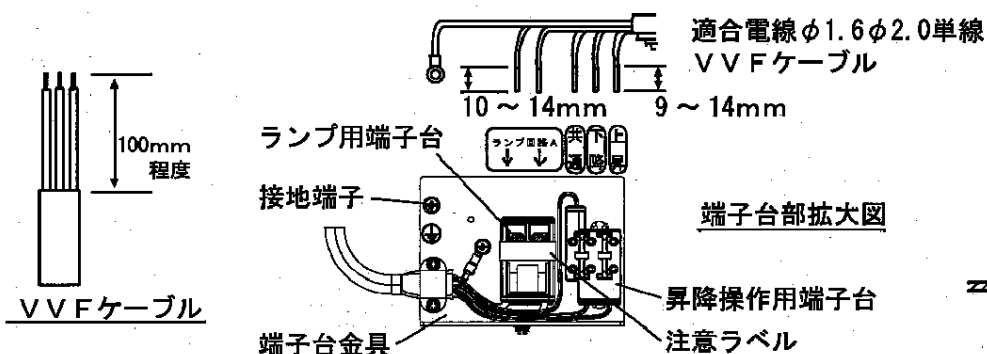
天井面の水平方向からの傾斜は±２．５°以内にする。
傾斜角度が±２．５°を超える天井に器具を取付けると
落下・破損の原因となります。

・取付ネジＭ４（取付枠用）をゆるめる。
・埋込穴にダウンライト本体を挿入し、取付枠の角穴に
　吊りボルト用アームを引っ掛ける。
・吊りボルト用アームの取付ネジを締め付けて取付枠と固定する。
　（推奨締付トルクはＭ４：１．６Ｎ・ｍ）
・吊りボルト用アームのナットを締め上げてダウンライト本体を
　固定する。
・ナットの締め上げを調整し、本体が水平になるように固定する。
　取付けに不備がありますと、落下の原因となります。

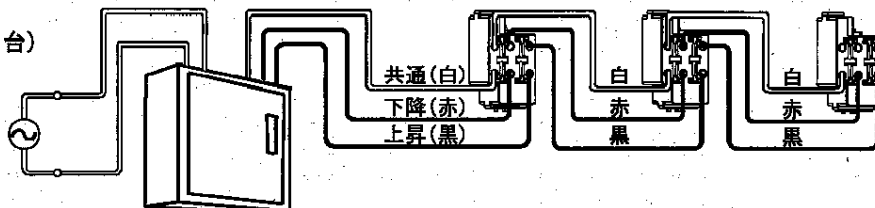
※ＮＫ０７８１５Ｚ（軒下用枠）を使用する場合は、天井材の凹凸を修正してから
　施工してください。火災・感電の原因となります。
・必ず取付枠と天井面にスキマがないように施工してください。

5 端子台への電源電線・アース線の接続

・電源線を器具内へ引込み結線を行う。
　昇降操作用電源線は、φ１．６、φ２．０の単線。
　ランプ用電源線は、φ１．６、φ２．０の単線又は２．０mm^2以下のより線。
・接地端子を使用し、Ｄ種(第３種)接地工事を行ってください。
・ダウンライト本体の外側に端子台金具を取付ける。
　必ず取付ネジＭ４を締付けて端子台金具を確実に
　ダウンライト本体(右図の位置)へ固定してください。
　(推奨締付トルクはＭ４：１．６Ｎ・ｍ)
・昇降操作用端子台の送り容量は２０Ａ以下です。
・ランプ用端子台の送り容量は１５Ａ以下です。
　容量をオーバーした場合、火災・感電の原因となります。
・ランプ用端子台のネジ締付トルクは０．８～１Ｎ・ｍです。

端子台金具取付図

ＶＶＦケーブル

端子台部拡大図

端子台金具はダウンライト本体の
外側に付ける。

送り配線をする場合

推奨送り配線：３芯ケーブルの場合(例：３台)
・誤結線すると全て又は一部の器具が
　動作不良を起こす原因となりますので
　十分注意して結線してください。
・操作盤への結線時にもご注意願います。
注）電線の色を確認し、誤結線のないよう
　　注意してください。

6 昇降スイッチへの結線

●オートリフター操作盤(ＹＫ０８３０６(２００Ｖ専用))および
　オートリフター制御盤(ＹＫ０８０１１、ＹＫ０８０１３、ＹＫ０８０１６(２００Ｖ専用))を使用する場合
　・操作盤、制御盤の取扱説明書を参照してください。
　・送り台数は右の表を参照してください。
　・操作スイッチは本装置の昇降動作が見える位置に取付けてください。
　　表示された電源電圧(±６%)、周波数以外の電源で使用しないでください。
　　発火の原因となります。

【送り台数】

	品番	総台数
操作盤	YK08306	47(11)
制御盤	YK08011	23
	YK08013	47(23)
	YK08016	47(23)
リモコン	YK08200	9

※(　)内はスイッチ１回路で操作できるオートリフターの台数です。
注）100V加工品の場合、台数は半分になります。

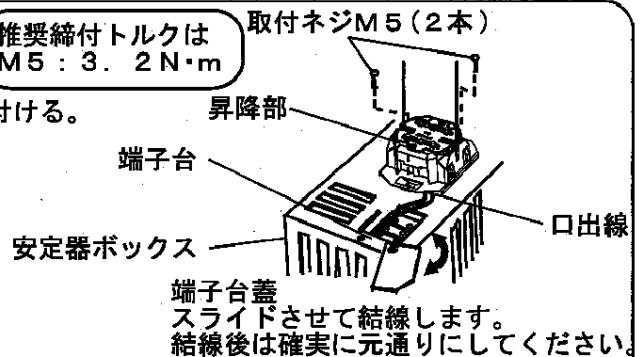
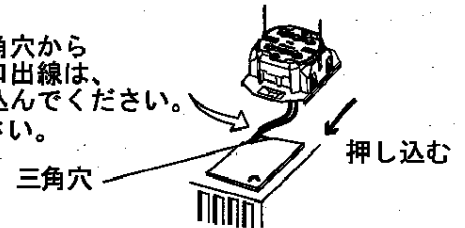
●セレクトスイッチ(手動３段)を使用する場合
　セレクトスイッチの結線方法は、使用するスイッチの取扱説明書に従ってください。

7 安定器ボックスへの昇降部の取付け

・オートリフターの昇降部をスイッチ操作にて下降させる。
・昇降部を取付ネジＭ５（２本）で安定器ボックスへ確実に取付ける。
・昇降部の口出線を安定器ボックスの端子台へ結線する。

取付ネジは確実に締付けてください。
不備がありますと落下の原因となります。
また、この時口出線をかまないように注意してください。
・昇降部側面のラベルに設置年月日を記入してください。

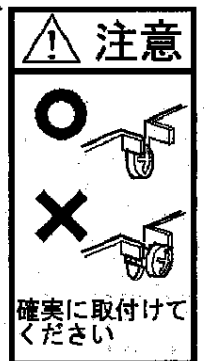
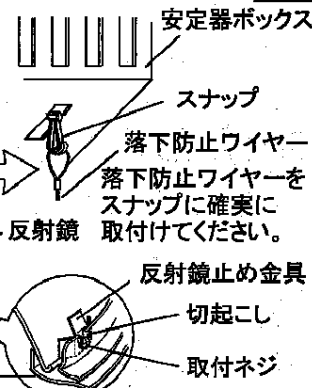
許容質量	0～10kg
連続使用時間	14分
設置年月日	年　月　日

昇降部側面のラベル

※口出線は必ず端子台蓋の三角穴から
出してください。又余った口出線は、
安定器ボックスの中に押し込んでください。
※絶対にたるませないでください。

8 ランプ（別売）を取付ける

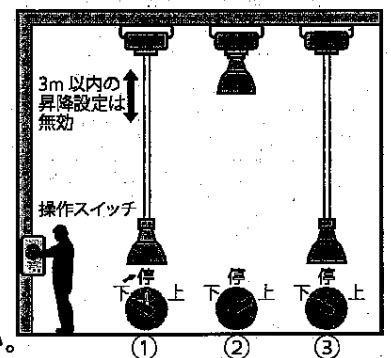
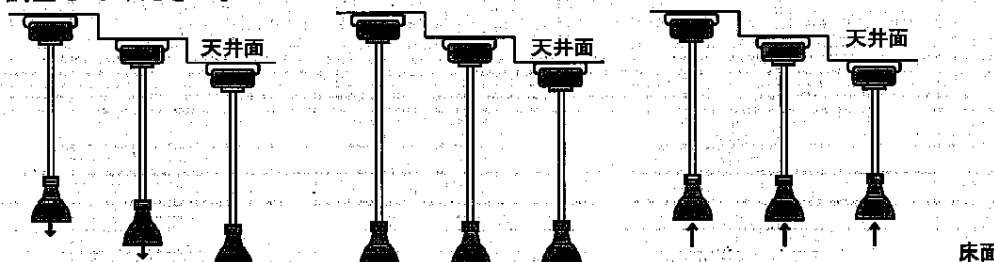
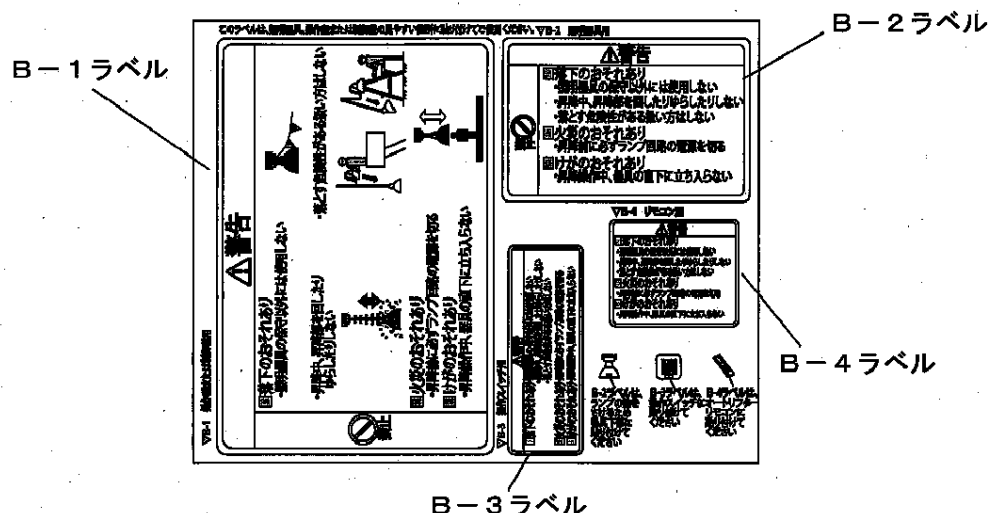
・必ず適合ランプを確実に取付けてください。
不備がありますと火災・落下の原因となります。
・器具と安定器の取扱説明書で適合ランプを確認の上、添付のランプ指定ラベルを
反射鏡内面の交換ランプの欄に貼り付けてください。

9 アクセサリー枠を取付ける

・落下防止ワイヤーをアクセサリー枠の角穴に通し、
ワイヤー先端の輪にもう一方のワイヤー先端を通して
確実に取付ける。
・反射鏡止め金具で反射鏡とアクセサリー枠を確実に止める。
取付ネジは切起こしの下側にくるように確実にねじ込んでください。
・スナップと落下防止ワイヤーの位置を合わせてから
落下防止ワイヤーをスナップに取付ける。

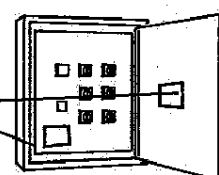
不備がありますと火災の原因となります。

10 停止高さの設定

使用時に設定します。操作スイッチを停止にした時に、それまでの下降
高さを随時記憶します。※３ｍ以内の昇降では設定は無効になります。

①停止させたい位置まで昇降部が降下したら、
操作スイッチを停止にします。（３秒以上）
②その後、操作スイッチを上昇に切り替えて嵌合位置まで上昇させます。
③操作スイッチを下降に切り替えると、前回停止した位置まで下降して
自動停止します。

注１）上昇途中に操作スイッチを停止にする事なく、一気に上昇させてください。
やむを得ず、停止にした場合は、その位置を記憶しますので、設定変更を実施してください。
注２）昇降中に停電などが発生し、電源が遮断されることがあった場合にも記憶してしまうことが
あります。その場合にも設定変更を実施してください。
注３）同一回路内では、すべてのオートリフターに設定が有効になりますので、ご注意ください。
同一回路内でオートリフターの取付高さが異なる場合や昇降速度のバラツキが気になる場合、
一度床面など水平な場所へ照明器具を下降させ、位置をそろえた後、設定したい高さまで上昇
させて調整してください。

11 オートリフターに同梱されているラベルを貼り付ける。

警告ラベル(B－1ラベル)

操作盤または制御盤の見やすい箇所に貼り付けてください。

操作盤又は制御盤

操作スイッチ面、あるいは扉の内側など操作時に見やすい箇所に貼り付けてください。

警告ラベル(B－2ラベル)

照明器具の見やすい箇所に貼り付けてください。

照明器具

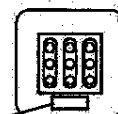
ランプ熱を避けるため照明器具の下部に貼り付けてください。

警告ラベル(B－3ラベル)

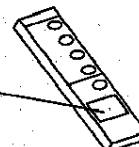
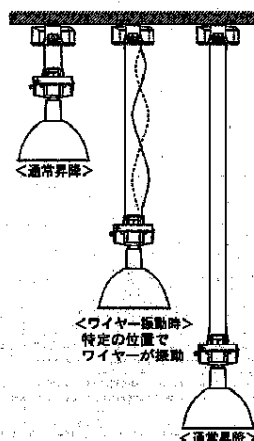
操作スイッチ近くの見やすい箇所に貼り付けてください。

操作スイッチ

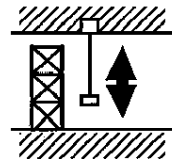
オートリフター制御盤の操作スイッチあるいは、操作盤のセレクトスイッチなど、操作するとき見やすい箇所に貼り付けてください。

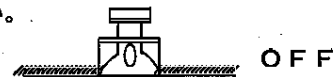
セレクトスイッチ

警告ラベル(B－4ラベル)

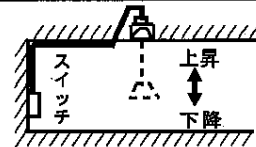
オートリフターリモコン(送信器YK08201)の見やすい箇所に貼り付けてください。

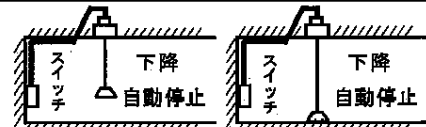
リフターリモコン送信器

12 昇降中のワイヤー及び照明器具の振動について

昇降中、図のようにワイヤー及び照明器具が振動することがありますが、故障ではありません。振動の発生する位置や大きさには、取付ける照明器具等により差が生じる場合があります。

オートリフター試運転について

※器具の設置が終わりましたら必ず足場のある内に試運転を行ってください。
- 結線が終わりましたら必ず足場のある内に昇降を数回繰り返し、オートリフターが正常に動作することを確認する。
- 昇降中に動作音がします。音量は器具取付条件等により差が出る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 昇降速度にはバラツキがありますのであらかじめご了承ください。

●オートリフターを動かす前には必ずランプ回路の電源をＯＦＦにしてください。

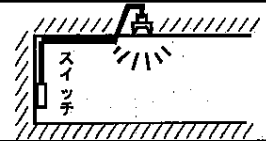
ＯＮのまま作動されると接点焼損の原因となります。

●スイッチを操作し、上昇・停止・下降を数回繰り返しオートリフターが正常に作動しているか確認してください。

連続して上昇下降の繰り返しはしないでください。
オートリフターの故障の原因となります。

●設定された位置で自動停止するか確認してください。

昇降中、直下に人が立つことのないようにしてください。
事故の原因となります。

●昇降高さの設定がない場合、床面に到達すると自動停止するか確認してください。

ワイヤーの長さ調整等、器具を改造しないでください。落下の原因となります。

●昇降部を上昇させ、最上部に停止した状態でランプ電源を入れて正常に点灯するか確認してください。

運転中は灯具を絶対にゆらしたり、回転させたりしないでください。
落下の原因となります。

故障と思われる前に

●正常に動作しない場合は次のことを確認してください。

現　象	考えられる原因	処置
すべての器具が下降しない	・上昇線と下降線が逆接続されている。 ・上昇線と共通線が逆接続されている。 ・配線がはずれている。	正しく結線する。（Ｐ５　５参照）
一部の器具が下降しない	・下降しない器具の上昇線と共通線が逆接続されている。	正しく結線する。（Ｐ５　５参照）
	・急激な昇降操作スイッチの切替が行われている。	一度電源ＯＦＦあるいは停止状態を５秒維持して再度下降させる。
すべての器具が上昇しない（スイッチを上昇にすると下降する）	・上昇線と下降線が逆接続されている。 ・上昇線と共通線が逆接続されている。	正しく結線する。（Ｐ５　５参照）
一部の器具が上昇しない（スイッチを上昇にすると下降する）	・上昇しない器具の下降線と共通線が逆接続されている。 ・上昇しない器具の上昇線と共通線が逆接続されている。	正しく結線する。（Ｐ５　５参照）
すべての器具が上昇も下降もしない	・上昇線と共通線が逆接続されている。 ・配線がはずれている。	正しく結線する。（Ｐ５　５参照）
	・電源電圧を間違っている。	電源電圧を確認する。
一部の器具の動作が異常	・動かない器具の上昇線と共通線が逆接続されている。 ・動かない器具の下降線と共通線が逆接続されている。 ・動かない器具の上昇線と下降線が逆接続されている。	正しく結線する。（Ｐ５　５参照）
すべて又は一部の器具の動作が異常	・同一回路内での配線が間違っている。	正しく結線する。（Ｐ５　５参照）
ランプが点灯しない	・昇降部とオートリフター本体の嵌合が不十分。	一度昇降部を下降させてから上昇させる。
	・配線がはずれている。	正しく結線する。（Ｐ５　５参照）

注）誤結線されますと器具が正常に動かないばかりでなくモーターが焼損するおそれがあります。

安全に関するご注意

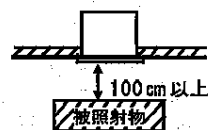
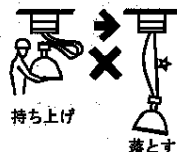
より安全にお使いいただく為に
前ページもお読みください

下記事項をお読みになり正しくお使いください。誤った使い方をされると落下の原因になります。

⚠ 警告

●照明器具のメンテナンス専用です。旗や垂れ幕を取付ける等、
　照明器具の昇降以外に使用しない。落下の原因となります。
●器具の改造および、構成部品（ソケットなど）の交換をしない。
　落下・感電・火災の原因となります。
●昇降は周囲の安全を確認して操作する。
●昇降操作中、器具の直下に入らない。けがの原因となります。
●本オートリフターは嵌合時ロック機構付です。ロックが不完全な場合、
　ランプが点灯しない場合がありますので操作スイッチを再操作して確実に
　ロックを完了させてください。
●ワイヤーを引き出したり、たるませたりしない。
　ワイヤーを折り曲げたり、足で踏みつけたりしない。
　ワイヤーの巻き取り異常や強度低下により落下の原因となります。
●上昇中ねじれて嵌合しない場合、ただちに操作スイッチを停止にし、下降させて
　ワイヤーに傷や変形がないか確認する。ワイヤーに傷や変形を見つけたり
　異常を感じた場合、速やかに使用を中止する。販売店・電気工事店にご相談ください。
●器具を回転させたりゆらしたりしない。ワイヤーがねじれたり器具が
　ゆれている時は昇降させない。落下の原因となります。
●昇降部を持ち上げ回転させない。昇降部を持ち上げ落とす等ワイヤーに衝撃的な
　力を加えない。ワイヤー切断による落下の原因となります。
●昇降中に昇降部(照明器具)が造営物に引っかかった場合、ただちに
　操作スイッチを停止にし、引っかかりを取り除いて正常な状態に戻す。

●器具と被照射面との距離は、１００ｃｍ以上離す。
　被照射物の火災・変色の原因となります。
●ランプ交換の際には、照明器具表示ラベルおよび取扱説明書にしたがって、
　指定されたランプを使用する。
　指定以外のランプを使用すると、火災およびランプ破損の原因となります。
●器具に衝撃を加えない。
●オートリフターの昇降部にぶら下がらない。けがの原因となります。
●昇降の際、風の影響を受けないように窓や扉を閉め、空調を止める。
　破損・落下の原因となります。

●布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。

⚠ 注意

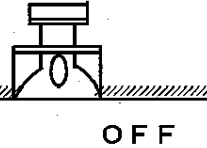
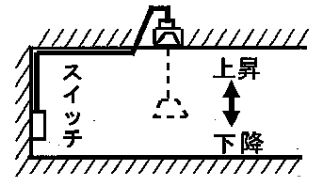
●オートリフター本体カバーをはずさないでください。故障の原因となります。
●アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
●器具を温度の高くなる物(ストーブ・ガスレンジ等)の近くや湿気の発生する場所
　では使用しないでください。火災の原因となります。
●昇降操作スイッチの急激な切替操作をしないでください。
●オートリフターには寿命があります。設置して１０年を経過したり、昇降回数が
　増すと外観に異常がなくても内部の劣化は進んでいます。点検・交換してください。
　※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯です。
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合等は寿命が短くなります。
●１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
　３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
　点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

オートリフター操作方法

・昇降中に動作音がします。音量は取付条件等により差が出る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・昇降速度にバラツキがありますのであらかじめご了承ください。
・昇降中、器具が傾く場合があります。あらかじめご了承ください。
注）昇降部に灯具を取り付ける前に、ランプ回路に通電しないでください。
　　感電・発火の原因となります。

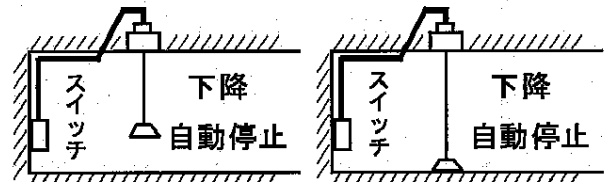
●オートリフターを動かす前には必ずランプ回路の電源をＯＦＦにしてください。

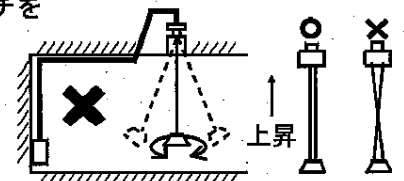
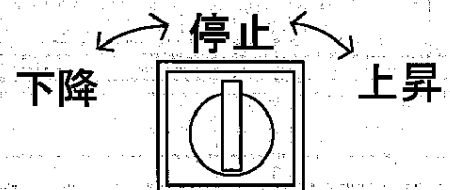
ＯＮのまま作動すると接点が焼損します。

●連続して上昇・下降の繰り返しはしないでください。
　オートリフターの故障の原因となります。
●昇降スイッチの急激な切替操作をしないでください。
　オートリフターの故障の原因となります。
　注）昇降部が最上部から降りてこなくなった場合、一度電源ＯＦＦあるいは、停止状態を保持（スイッチを５秒停止）した後に、下降させてください。

ランプ交換やお手入れの際は、必ずランプ電源を切って、器具が十分に冷えてから行ってください。消灯直後にランプ及びランプ周辺を触るとやけどの原因となります。

●高さ設定された位置で自動停止します。
　昇降高さの設定がない場合、床面に到達すると自動停止します。

昇降中、直下に人が立つことのないようにしてください。
事故の原因となります。

ワイヤーを引き出したり、たるませたりしないでください。
落下の原因となります。

●上昇する時は、ワイヤーの「ねじれ」「もつれ」がないか確認の上、スイッチを上昇にする。途中で、ねじれやゆれが生じたら、直ちに止めてください。

運転中は灯具を絶対にゆらしたり、回転させたりしないでください。
落下の原因となります。

●昇降部は本体の最上部で自動的に停止します。
●昇降動作が終了したらスイッチを必ず停止にしてください。

使用上のご注意

●光の影響を受けやすい商品（毛皮・呉服・絵画等）には長時間使用しないでください。変退色の原因となります。
●点灯中のランプを消してすぐに電源を入れてから、ランプが始動するまで約３０分かかります。
●見る角度やまわりの光の影響によって、反射鏡の色目が若干異なって見える場合があります。

お手入れ・ランプ交換

⚠ 注意
必ず電源を切って行う。感電・火傷の原因となります。

・器具の清掃について・・・・　水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
反射鏡内面はやわらかい布でからぶきしてください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色、変質、強度低下による破損の原因となります。

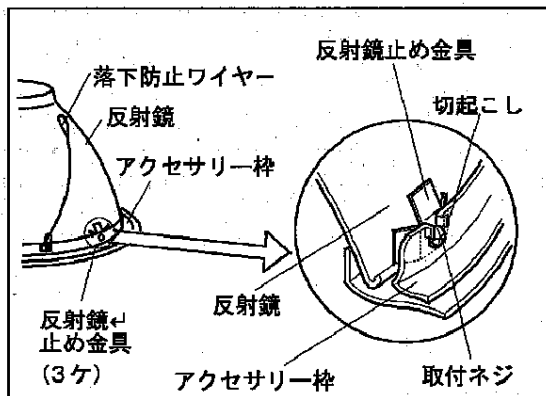
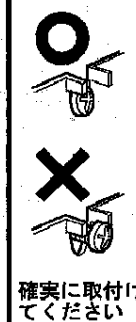
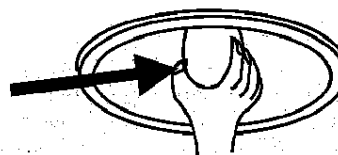
・ランプ交換について・・・・　器具表示にしたがって、下記の指定されたランプを使用してください。
（パナソニック製ランプをご使用ください）

品番	適合ランプ	
NC74100	HF400X MF400・L／BU－SC－2 NH360F・L MF400C・L／BU／360	MF400・L／BU－P MF400・L－J2／BU－PS NH360FD・L
NC72100	HF250X MF250・L／BU－SC－2 NH220F・L MF250C・L／BU／220	MF250・L／BU－P MF250・L－J2／BU－PS NH220FD・L

<ランプ交換方法>
1．アクセサリー枠をはずす。（下面開放枠の場合は除く）
反射鏡止め金具の取付ネジをゆるめ、
反射鏡に取付いているアクセサリー枠を
はずしてください。

2．ランプを交換する。
必ず適合ランプを確実に取付けてください。

3．反射鏡止め金具の取付ネジで反射鏡に
アクセサリー枠を取付ける。
・取付ネジは切り起こしの下側にくるように
確実にねじ込んでください。
・アクセサリー枠付属の枠引き下げ金具は、
オートリフターー内蔵ＨＩＤダウンライトには
使用しません。

不備がありますと、落下の原因となります。

⚠ 注意
点灯中や消灯後はランプやその周辺にさわらないでください。
火傷の原因となります。

寿命お知らせ機能(寿命告知動作)ついて

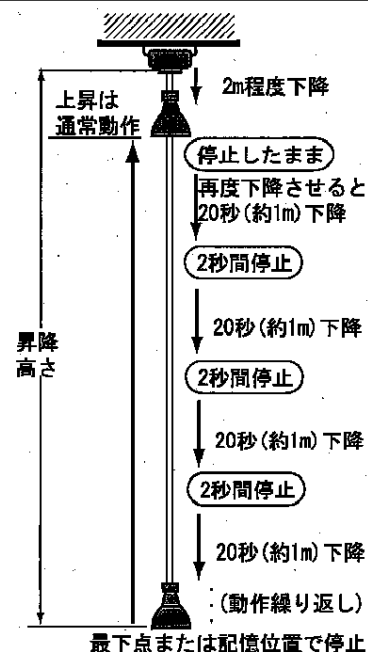
オートリフターには寿命があります。
寿命を迎えて動作停止となり、照明器具のメンテナンスができなくなることを防止するために、本オートリフターには寿命お知らせ機能(寿命告知動作)があります。

定格昇降回数を超えて使用を続けると、寿命告知動作をしながら昇降をします。
通常の下降動作とは異なる動作をして、お客様へお知らせします。

※寿命告知動作の詳細(右図参照)

下降動作時のみ告知動作をします。上昇動作時は通常動作と同一です。
1) オートリフターを下降させる時、2m程度下降した場所で一旦停止したままの状態となります。
2) 操作スイッチを停止にしたあと、再度下降させると、「20秒(約1m)下降後、2秒間停止」を繰り返します。

※オートリフター交換について

寿命を迎えると、最上部から下降しなくなります。
寿命お知らせ機能(寿命告知動作)が始まりましたら、オートリフターの交換をご計画ください。

お客様へのお願い

オートリフターの性能を維持する為、少なくとも1年に1回は昇降して、下記項目を点検してください。
異常があれば、すぐに使用をやめ工事店様へご相談ください。
※点検後は、昇降部が最上部に停止した位置でスイッチを停止に戻してください。

点検順序	確認項目	確認内容
1	下降動作の確認	・下降動作は正常か ・下降中にスイッチを切ると停止するか ・床につくと自動的に停止するか
2	ワイヤーの確認	・キズがないか ・形くずれをしていないか ・腐食していないか
3	その他の確認	・ネジのゆるみはないか ・ランプはゆるんでいないか
4	上昇動作の確認	・上昇動作は正常か ・昇降部が最上部で停止したか

保証について

1:保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。
2:保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
3:補修用性能部品(電気部品)について
弊社はこの照明器具の補修性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品は、同等性能を有する代替品も含みます。

仕様及び定格

ダウンライト定格

品番	電圧	入力電流			消費電力	周波数
		始動時	安定時	無負荷時		
NC74100	AC200V	4.0A	2.3A	1.5A	415W	50又は60Hz専用
NC72100		2.6A	1.5A	0.9A	260W	

オートリフター仕様

品番		取付可能質量	ランプ回路点灯数	ランプ回路接点容量	昇降高さ	昇降速度(最大荷重時)		連続使用時間	定格昇降回数
						上昇	下降		
10型	YB01092	0~10kg	2接点(1回路)	1回路につき 12A300V	15mまで	2.0m~3.2m/分	2.3m~4.1m/分	14分以内	100回

オートリフター定格

品番		電圧	入力電流	消費電力	周波数
10型	YB01092	AC200V	0.34A	46W	50Hz/60Hz共用

パナソニック株式会社　ライティング機器ビジネスユニット　〒571-8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120-878-365(フリーダイヤル)　0120-878-236(FAX)

MN0799-171213